



# 西小だより

求める児童像：進んで学び努力しようとする子

心やさしく礼儀正しく行動しようとする子

健康で明るくたくましく進んで戦えようとする子

組織目標：明日が待ち遠しい「魅力ある学校」づくり

HPアドレス <http://www.town.ibaraki-yachiyo.lg.jp/page/dir000006.html>

令和5年1月11日

第9号

西豊田小学校

八千代町太田365番地

## 12月の行事から

見守り隊として、たくさんの地域の方やPTA委員の方々にご協力をいただきました。

### 12/2(金) 校内持久走大会



表彰は、別日に体育館で行いました。6年生は最後の受賞となり、嬉しそうでした。

### 12/8(木) 5年歯科保健指導

実際に歯みがきはできませんでしたが、歯の模型を使って、詳しく教えていただきました。



### 12/16(金) 4年エフピコ

リサイクルについて、映像や実物を使って説明していただきました。



出前教室

## 学校評価アンケート 2学期の結果

2学期末も学校評価アンケートにご協力をいただき、大変ありがとうございました。1学期と比較した学校評価の結果です。結果を真摯に受け止め、今後の学校運営の充実に向けてまいります。今後とも保護者の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

4段階評価 4:はい 3:どちらかといえば、はい 2:どちらかといえば、いいえ 1:いいえ

| 項目            | 児童                               |     | 保護者 |     |     |
|---------------|----------------------------------|-----|-----|-----|-----|
|               | 1学期                              | 2学期 | 1学期 | 2学期 |     |
| 確かな学力         | ① 楽しく学習に取り組んでいるか                 | 3.8 | 3.8 | 2.7 | 2.9 |
|               | ② 目標を決めた上で、毎日家庭学習に取り組んでいるか       | 3.4 | 3.6 | 2.6 | 2.6 |
| 豊かな心          | ③ 自ら元気なあいさつをしているか                | 3.7 | 3.7 | 3.0 | 3.1 |
|               | ④ 思いやりの心を持ち、言葉で伝えているか            | 3.6 | 3.6 | 3.2 | 3.2 |
| 健やかな体         | ⑤ 自ら進んで運動に取り組んでいるか               | 3.5 | 3.5 | 3.1 | 3.2 |
|               | ⑥ 毎日朝食を食べ、自ら健康な生活をしているか          | 3.4 | 3.4 | 3.5 | 3.6 |
| 社会の変化<br>に対応  | ⑦ 夢や希望、将来就きたい職業があるか              | 3.6 | 3.6 | 3.0 | 3.0 |
|               | ⑧ 日本や海外の文化に興味があるか                | 3.4 | 3.5 | 2.5 | 2.5 |
| 開かれた<br>学校づくり | ⑨ 便りや週案、HPで学校の情報を確認しているか         | 3.3 | 3.4 | 3.4 | 3.4 |
|               | ⑩ 地域での学習や交流活動に取り組んでいるか           | 3.5 | 3.4 | 3.0 | 3.0 |
|               | ⑪ 留守番電話やICTの利用など、学校の働き方改革は進んでいるか |     |     | 2.8 | 2.9 |

\*裏面に記述による保護者の皆様からのご意見を掲載しております。

## お願い

学校では、書き損じハガキを集めています。年賀状等の未使用で古いハガキや失敗して送ることのできなかつたハガキがありましたら、是非学校に持たせてください。

## 2023年 「一年の計は元日にあり」

### 新たな目標を掲げ、実行に移す決意と習慣を

新年明けましておめでとうございます。冬休みを終え、学校に子どもたちの元気な声もどってまいりました。保護者の皆様・地域の皆様には、冬休みの間、子どもたちの安全確保のためにご協力をいただきまして、心から感謝申し上げます。

さて、「一年の計は元日にあり」と言われますが、この言葉は、1年間を充実させるためには、年の初めに自分で目当てを決めて取り組むことが大事であるという意味です。皆さんは「今年は、こんな1年にしよう。」という、様々な思いや願いをもっているかと思えます。それを実現させるためには、次の3つのことが必要です。

1つ目は、「目当てを決める」ことです。

「蒔かない種は生えない」と言われるように、種を蒔かなければ何も実りません。目当てを決めるとことは、自分を生かすチャンスという種を蒔くことなのです。

2つ目は、目当てに向かって「やるべきことを決める」ことです。

まず、始めにやること、それができたら、次に、いつ、どのようにやるかという順番や内容・方法を決めることです。

3つ目は、「実行に移す」ことです。

実行に移す習慣を身に付けることで、一人ひとりの夢や願いが一步ずつ実現につながります。是非、自分の力を信じて努力できる3学期にしてほしいと思います。

最後になりますが、保護者の皆様・地域の皆様には、2023年も、本校教育活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

校長 安藤 一彦

## 1月

### 主な行事予定

## 2月

- 1日(日) 元日
- 2日(月) 振替休日
- 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 第3学期始業式、立哨指導
- 12・13日(木・金) 4~6年学力診断のためのテスト
- 13日(金) 1~3年 CDT テスト
- 13日(金) スクールカウンセラー来校
- 16日(月) 委員会活動
- すきすき週間・生活チェック(~20日)
- 17日(火) 身体測定
- 20日(金) 避難訓練(不審者対応)、英語検定
- 24日(火) 6年校外学習(国会議事堂)
- 30日(月) クラブ活動
- PTA 本部役員会

- 1日(水) 新入児保護者説明会
- 1年新入児交流会、立哨指導
- 3日(金) 3年校外学習(民族資料館)
- 6日(月) 委員会活動
- 7日(火) 芸術鑑賞会
- 10日(金) 6年授業参観・学年懇談会
- スクールカウンセラー来校
- 11日(土) 建国記念の日
- 15日(水) 家庭教育学級合同閉級式
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 1~5年授業参観・学年懇談会
- スクールカウンセラー来校
- 27日(月) クラブ・委員会活動反省

## \*保護者アンケート結果（記述）より

### 【肯定的】

◎いつも丁寧なご指導ありがとうございます。先生方のおかげで、毎日楽しく学校に通っています。本当にありがたいです。

→嬉しいご意見、大変ありがとうございます。児童や保護者の皆様に喜んでいただけるように、今後とも精進して取り組んで参ります。

### 【検討・要望】

- ・いじめプロジェクトとして活動があるようですが、クラスでいじめがないか注意深く見て欲しいです。  
→ご心配をおかけしてしまい、大変申し訳ございませんでした。生徒指導主事や特別活動主任を中心として、毎月の生活アンケートだけでなく、その都度対応しております。また、子供たちが相談しやすい雰囲気作りも大切にしていきます。
- ・算数の授業で、子供たちには算数の計算過程が重要と教えているにも関わらず、授業中に式と答えしか黒板に書かず、途中計算が書いていないため理解が難しいようです。そのため、宿題も進まない状態です。計算過程等の解き方まで丁寧に教えていただきです。  
→お子様につらい思いをさせてしまい、大変申し訳ございませんでした。丁寧な指導の心がけと分からないときの個別指導・補充指導を行ってまいります。
- ・体育館、校庭のトイレの改修を是非お願いします。洋式でないと難しい子供も増えていきます。また、体育館の外にあるので、安全面では不安があります。  
→町へは、要望を出しております。保護者の皆様からも、スポーツ少年団等を通して要望を出していただけるとありがたいです。
- ・持久走大会のコースですが、各学年短すぎではないかと感じました。コロナ前のコースに戻してもいいと思います。  
→平成29年に文科省より告示されている小学校指導要領の体育編では、一定の速さでのかけ足や時間やコースを決めて行う全身運動について、次のように例示されております。
  - ・低学年…無理のない速さでかけ足を2～3分程度続けること
  - ・中学年…無理のない速さでかけ足を3～4分程度続けること
  - ・高学年…無理のない速さで5～6分程度の持久走をすること本校では、これを受け昨年度より、距離を調整いたしました。また、全ての子供たちが安全に最後まで走ることのできる距離やコースを考えております。
- ・陸上記録会、そろそろ再開をお願いしたいです。  
→町の小中学校体育連盟としての行事となりますので、そちらの動きに合わせております。
- ・働き方改革はわかりませんが、教育現場外の生きた情報を取り入れ、教育現場を常に客観視した指導活動をお願いしたい。  
→コロナ禍のため、校外での学習は少なくなっておりますが、オンライン授業や出前教室等、できる限り教育現場以外の場所からのご協力を得ながら、子供たちの体験活動を重視して参ります。